

お便り

市民の方から寄せられた市政への質問などに回答します。

質問 ネコが家の敷地内にふんをして困っています。市としての対応を教えてください。

回答 ネコについては、放し飼いやエサやりについての規制などがなく、対応が難しいのが現状です。一方で、ネコのふん尿被害で多くの人が困っていることも事実です。本市では、ネコの飼い主や餌を与えている人が判明している場合は職員がお宅を訪問し、相談内容を伝えて周囲の方へ配慮をするようお願いしています。また、町内会等から要望があれば、町内会で回覧できるように、生活衛生課名でチラシを作成しています。

この他にも、ネコの侵入を防ぐ超音波発生器を2週間程度無料で貸し出しすることもできます。詳しくは生活衛生課にご相談ください。

家庭でできるネコよけの方法

- トウガラシやニンニクを切って、ネコの通り道などにまく
 - とがった小石をまく。ネコが足元を不快に感じます
- ※風や雨などで流されたり、環境条件によっては効果が出にくい場合もありますのでご注意ください。

☎生活衛生課 ☎24-1111

広報クイズ

問題の○に当てはまる文字等をお答えください。ヒントは紙面の中にあります。

問題1

市町村別漁獲量は6万7742トンと○○○、全国でも11位(平成26年)を誇ります。

問題2

長崎県で初めて開催された第29回全国健康福祉祭ながさき大会「○○○○ピック長崎2016」。

問題3

年末はクリーンセンターへ○○を持ち込む人が増え、付近の道路が渋滞するなどの問題が発生しています。

「広報させば」満足度アンケート

次の①～④のうち、当てはまる番号をお答えください。

①大変良い ②良い ③不満 ④大変不満

応募方法

「はがき」または「Eメール」に、①クイズの答え②「広報させば」満足度アンケートの該当番号③住所④氏名⑤年齢⑥電話番号⑦広報紙へのご意見を書いて、12月20日(火)までに(消印有効)広報係へ。

※応募は1人1通、全問正解者の中から抽選します。発表は発送(1月中旬)をもって代えさせていただきます。

11月号の答え ①星きらり ②町内会 ③ハナ子 10月号の応募状況 500通(正解490・不正解8・無効2)

12月号プレゼント
地ダコとトマトの洋風ごはん
3個セットを3人に!



佐世保のブランド「恵だこ」とトマトを使った、炊飯器で炊くだけで簡単に洋風ごはんが食べられるキットをセットでプレゼント。パエリアやパスタにも使える優れものです。問い合わせ アクトフォー ☎56-7666

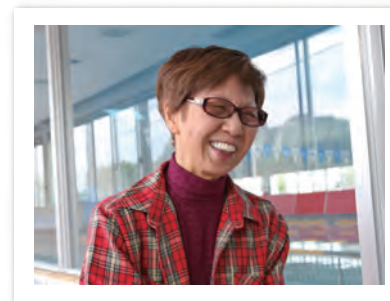
佳人百色 ⑤ 自分の泳ぎで楽しみながら



バタフライで力強く泳ぐ渡辺和江さん(80歳)

「53歳のときに、水泳をやっている友人の話聞いて『自分もやってみよう』と思い、気軽な気持ちで水泳を始めました」と話すのは、10月に開催されたねんりんピックに水泳の選手として出場した渡辺和江さん。80歳以上女子50mバタフライを完泳し、見事金メダルを獲得しました。

「普段の練習は週に2～3回のペースですが、10月に入ってから大会に向けて毎日のように泳ぎました。本番ではどんな風に泳ごうか、自分の泳ぎを確かめながら練習しましたよ」と朗らかに笑う渡辺さん。大会では80歳以上女子50mバタフライのエントリーは渡辺さんだけで、広いプールの中を泳ぐことに戸惑いましたが、自分の番が迫ると「泳ぐしかない」と覚悟を決めたそうです。「一人で泳いで優勝は当たり前かもしれないけど、それでも最後まで泳がなければ優勝にはなりませんから、焦らずに自分のペースを保って泳ぎ切ることを目標に頑張りました。」



笑顔で取材に応じる渡辺さん

「泳いでいる最中はとにかく『無我の境地』でしたね」と大会当日を振り返りました。

バタフライは、渡辺さんの一番好きな泳法とのこと。「バタフライを習ったときに、独特でとてもおもしろい泳ぎ方だと思いました。勢いをつけ、リズムに乗るように泳ぐところが楽しいです。息継ぎが難しいことや体力を使うこともあって泳げるようになるまでは大変でしたが、難しいところもバタフライの面白さや魅力の一つだと思います」

水泳の魅力について尋ねると「泳いでいるときは余計なことを考えずに集中できることですね」とのこと。ほかにも水泳仲間と楽しく話をしたり、年上の人を目標にしたりすることが生きがいにつながっているそうです。「昔は水泳のために仲間と一緒に市外に遠出していました。お正月に雲仙まで泳ぎに行ったこともあります。水泳を通していろいろな思い出がたくさんありますよ」と楽しそうに話してくれました。

「これからも、無理をせずに自分のペースで楽しく泳いでいきたいと思います。泳げる間は泳ぎ続けたいし、少しでも格好よく泳ぐことが目標ですね」と生き生きとした笑顔で話す渡辺さん。取材の中で見られた力強い泳ぎからも、渡辺さんの水泳に対する熱意がうかがえました。

(取材日 11月1日)

● はがき 〒857-8585(住所不要)
佐世保市役所秘書課広報係宛

● Eメール hishok@city.sasebo.lg.jp
(携帯電話からも可)

☎ねんりんピック推進室 ☎37-1725